

学習院国際交流基金 海外機関交流研究事業

東アジア大学間学術交流 第6回国際ワークショップ
(第2回 GIIS-ARI共同ワークショップ)

東アジア地域研究と「資料」～学知共有の可能性を探る～

- ◇日 時：2015年2月23日（月）13：30～17：30
◇会 場：高麗大学亜細亜問題研究所3階大会議室
◇共 催：学習院女子大学国際学研究所／高麗大学亜細亜問題研究所比較史研究センター
◇使用言語：日韓順次通訳

プログラム

総合司会：羅京洙(学習院女子大学国際文化交流学部准教授／国際学研究所副所長)	
＜開会の辞＞	
13:30～13:40	宋圭振(高麗大学亜細亜問題研究所教授／比較史研究センター長)
＜基調報告＞	
13:40～14:20	根占献一(学習院女子大学国際文化交流学部教授／図書館長) 「印刷物と図書館：近世・近代の事例から」
＜第1部＞	
14:20～15:00	報告①：李憲柱(国史編纂委員会編史研究士) 「韓国・国史編纂委員会所蔵の東アジア関連資料の現況と情報化」
15:00～15:40	報告②：姜京洛(江南大学教授) 「中国の歴史資料のデジタル化から見る資料共有の可能性と問題点」
15:40～15:50	～Coffee Break～
＜第2部＞	
15:50～16:30	報告③：岩淵令治(学習院女子大学国際文化交流学部教授) 「エゴドキュメントから日本近世都市社会を読む」
16:30～17:10	報告④：李炯植(高麗大学亜細亜問題研究所助教授／現代日本センター長) 「エゴドキュメントから見る植民地研究：台湾・朝鮮を中心に」
＜総合討論＞	
17:10～17:30	木村直恵(学習院女子大学国際文化交流学部准教授) 宋圭振(高麗大学亜細亜問題研究所教授) 宋炳巻(高麗大学亜細亜問題研究所研究教授)
通訳：金炳辰(高麗大学講師)／高永爛(高麗大学民族文化研究院研究教授)	